

同期会だより

『楽鷹会』還暦記念同期会を終えて



「楽鷹会」は、私たち田川東高校昭和43年卒業生が還暦同期会を開くにあたり、皆で考えて付けた愛称名です。

願いはこれからの人生を楽しむ、そして東鷹同窓会の「鷹」、故郷田川に思いを込めています。

私たちは、1996年、98年と全国規模の同期会を開催し、また2004年には第36回東鷹同窓会の当番幹事としてほぼ全国規模で同期生を集めて参りました。今回は還暦と言う記念の節目にあたり、これが最大・最後の同期会になるかもしれないと思う思いで取り組み、2008年8月末には実行委員会を立ち上げ、本番までに10回の実行委員会を重ね、準備を進めてきました。委員会には毎回20名前後の出席があり、企画・進行等を協議し

熱気のある会議で、所在の判明した318名に、6回通信を出し、出席を依頼しました。

本番は、2009年11月29日（土）午後6時、小倉ステーションホテルに、全国津々浦々から、114名の懐かしい顔が揃いました。井上（前田）美喜恵さんの軽妙な司会のもと、校歌斉唱、乾杯と続き、ご臨席いただいた高木洋安先生、桑野利介先生、安蘇龍生先生からは、当時のエピソードをたっぷり披露していただきました。そして、祝宴に入り、参加された皆さんの尽きることのない歓談の輪が広がりました。興奮冷めやらぬ間に、同ホテル内のレストランの2次会場へと移動。そこでまた、大いに賑わいました。名残は尽きませんでしたが十時に再会を約束して閉会となりました。参加された皆様、たいへんお疲れ様でした。実行委員の皆様、本当に有り難うございました。

「楽鷹会」のこれからの活動として、隔年開催の本部同窓会に併せて、また、田川市で毎年11に開催されている「炭坑節祭り」に参加し、その流れで地元在住者を中心とした同期会を開くことにしています。遠隔地在住の皆様も、お問い合わせいただき、ご参加いただければ幸いです。

それでは、またの『集い』を祈念して……再会！

楽鷹会会長 永末 修策（昭和43年卒）

